〝私たちは戦わない〟

北海道 2000人超が集会・行進

北海道弁護士連合会（田村智明理事長）と関連法案に反対する北海・旭川・釧路・函館の各弁護士会は6日、札幌市の大通公園で「わたしたちは戦わない NO WAR!」大集会・パレードを開催しました。弁護士をはじめ、労組・団体などから2000人を超える人たちが集まり、「私たちは戦わない」などのプラカードを掲げ、戦争法案の廃案をアピールしました。

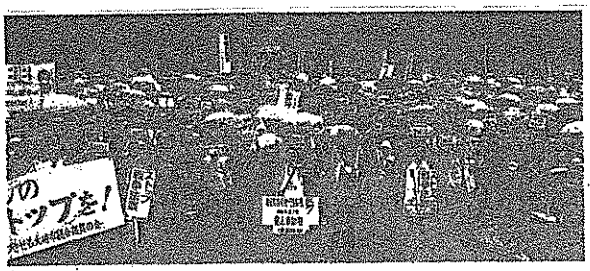
田村智明弁護士会長は「全国各地で、若者や母親などと市民が反対の声を上げています。法案の成立阻止、廃案へと反対の輪を広げていこう」と呼びかけました。

「安保関連法案に反対するママの会」の伊藤さゆりさん、「安保法制に反対する北大有志の会」の学生、「安保関連法案に反対する北海道大学教員有志」呼びかけ人の小田智志准教授がゲストスピーチで「わたしたちは戦わない NO WAR!」大集会・パレードを開催しました。弁護士をはじめ、労組・団体などから2000人を超える人たちが集まり、「私たちは戦わない」などのプラカードを掲げ、戦争法案の廃案をアピールしました。

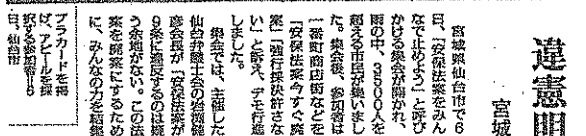
田村智明弁護士会長は「全国各地で、若者や母親などと市民が反対の声を上げています。法案の成立阻止、廃案へと反対の輪を広げていこう」と呼びかけました。

「安保関連法案に反対するママの会」の伊藤さゆりさん、「安保法制に反対する北大有志の会」の学生、「安保関連法案に反対する北海道大学教員有志」呼びかけ人の小田智志准教授がゲストスピーチで「わたしたちは戦わない NO WAR!」大集会・パレードを開催しました。弁護士をはじめ、労組・団体などから2000人を超える人たちが集まり、「私たちは戦わない」などのプラカードを掲げ、戦争法案の廃案をアピールしました。

田村智明弁護士会長は「全国各地で、若者や母親などと市民が反対の声を上げています。法案の成立阻止、廃案へと反対の輪を広げていこう」と呼びかけました。



「私たちは戦わない」とプレードルする人たち＝6日、札幌市



プラカードを掲げ、アピールを採択する参加者＝6日、仙台市

違憲明らか 力結集を

宮城 雨の中3500人が行進

宮城県仙台市で6日、「安保法案をみんなで止めよう」と呼びかける集会が開かれ、雨の中、3500人を超える市民が集いました。集会後、参加者は一番町商店街などを「安保法案今すぐ廃案」「強行採決許さない」と訴え、デモ行進しました。

集会では、主催した仙台弁護士会の岩淵鉄彦会長が「安保法案が9条に違反するのは誰の目にも明らか。この法案を廃案にするために、みんなの力を結集いこう」と訴えました。集会に一部を行動。通りかかった初老の女性は「師が「恥ずかしい」と感じていました。私も戦争法案は反対です」と話しました。

雨の中、仙台市の繁華街をデモ行進する参加者＝6日、仙台市

声広げて法案阻もう

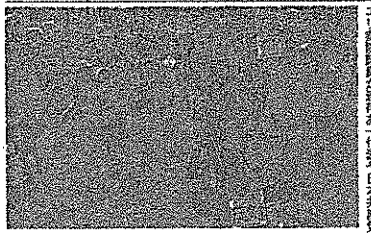
福岡と北九州 同時開催 3500人参加

戦争法案の廃案を求め、福岡県弁護士会は6日、福岡市と北九州市で市民集会を開きました。二つの集会には、会場から市民ら3500人が参加し、法案に反対する市民団体のリレートークや、元国会議員らによるパレードで市民にアピールしました。

福岡集会で、斉藤秀樹会長は「憲法を破り平和を守る自衛隊や日米同盟を破壊しかねない法案だ」と指摘。「戦争は絶対に避けるとともに、わが国が戦争に巻きこまれないための道のどちらをとるかが「反対」なのだ」と強調しました。

北九州市集会の山公園では、参加団体が特参加した横断幕や旗を掲げ、「戦争法案を廃案に」などと書いたゼッケンを着た北九州市民や戦争反対の「ママの会」の会員らがリレートーク。日本共産党の真島省三衆院議員は「3連覇のクラストパレート。戦争法案を廃案に」などと呼びかけました。

福岡集会のパレードで、3人の子どもと一緒に「戦争反対」の声を上げた中堅看護師の（37）は「理屈ではなやり方は許してはダメです。（各地の市民に）安倍さんのやり方は間違っていると伝えたい」と話しました。



県弁護士会の戦争法案反対集会でいっせいにプラカードを掲げる真島、田村両衆院議員と参加者＝6日、福岡市

パレードで「絶対許すな戦争法案」などと唱和する右から田村貴昭、いせだ良子の各氏ら＝6日、北九州市

立憲主義守り通そう

熊本 「人命軽視だめ」女性が署名

熊本県弁護士会は6日、会員（2558人）では、5月の総会で国会前に反対の抗議を上げていました。

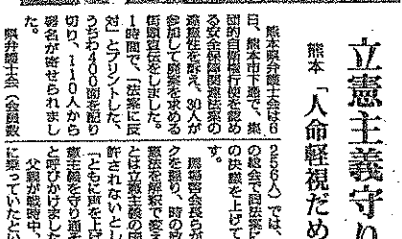
熊本市で、熊本県弁護士会は6日、国会前に反対の抗議を上げていました。

署名を集めた、30人が参加して廃案を求める街頭宣伝をしました。1時間で、「法案に反対」とプリントした、うちわ400枚が配り切り、110人から署名が寄せられました。

県弁護士会（会員数

大学教員有志の会、マなどからのボイスレタLDs TOHOKU（シールズ東北）の学生、寺の住職、9条の会など多彩な参加者がリレートーク。元国民

加賀町の新設祥文町議や市民ら4人で参加した仙台市若林区（この子たちを絶対に戦争に巻き込ませたくない」という思いで参加しました」と話していました。



署名が集められた6月8日、熊本市

9条は人類が実現すべきプロジェクト

京大「安保法制反対集会」 山室教授のスピーチ

（要旨）

京都大学人文科学研究所の山室信一教授（元衆議院法制局参事）が6日、「国会と平和のための京大有志の会」が京都大学で開いた「安保法制反対集会」で行ったスピーチの要旨を紹介します。

私たちの研究所の先輩である鶴見俊輔さん（哲学者）の言葉で一番心に残っているのは「最後の砦」に残っているのは「最後の砦」に残っているのは平和という思想です。国民の軍人の安全保障論争も、生命ある者こそ、あるいは殺されてはならないという主張の最も基本から生まれた「最後の砦」にこそが最後の砦」にこそが最後の砦」にこそが